

「阪神市民文化社会ビジョン」阪神北地域フォローアップ指標(平成28年調査分)

目的

- ①「阪神市民文化社会ビジョン」(以下「地域ビジョン」という。)の実現度合いを測る「ものさし」として活用
- ②阪神北地域に住む県民の意識やその変化を把握する資料として活用
- ③阪神北地域の良さ(強み)や課題を知る資料として活用

指標の設定方法

○地域での生活に対する総合的満足度を測る3項目と地域ビジョンの4つの行動目標別に分けた87項目の計90項目を設定

- 「県民意識調査」の項目から地域ビジョンと関係のある56項目を設定
- 統計データ等各種調査から地域ビジョンと関連のある34項目を選定

阪神北地域の特徴

- ①「子育てがしやすい」、「地域の子どもは伸び伸びと育っている」と思う人の割合は全県1位で、子育て環境の良さが評価されている。また、「外国人にも住みやすくなっている」、「高齢者・障害のある人にも暮らしやすい」と思う人の割合は全県トップクラスで、暮らしやすさの面での評価が高い。
- ②「ごみの分別やりサイクルに取り組んでいる」とする人の割合は全県1位で、一般廃棄物の再生利用率も全県1位である。また、「まち並みはきれいだ」、「治安がよく、安心して暮らせる」と思う人の割合も全県1位で、生活環境面での評価も高い。
- ③総合的項目では、「全体として今の生活に満足している」とする人の割合は、昨年度に引き続き全県1位で、「住んでいる地域にこれからも住み続けたい」とする人の割合も昨年度の4位から2位になり、非常に住みやすい地域であることがうかがえる。
- ④一方で、「ボランティアなどで社会のために活動している、又はしてみたい」、「山林や川、海などの自然環境を守るための取り組みに参加している、又はしたい」とする人の割合は全県最下位である。
- ⑤「住んでいる市町の商店街や駅前に活気が感じられる」、「地元や県内の農林水産業に活気が感じられる」とする人の割合は昨年度より増えており、地域の元気を実感する人が増えていることがうかがえる。

主な指標の動向

総合的項目	指標項目	H28調査値	H27との比較		全県値(H28)との比較		昨年度順位
			H27調査値	増減	全県値	増減(全県順位)	
総合的項目	・住んでいる地域に誇りや愛着を感じる	69.7%	65.2%	△	68.8%	-(4位)	6位
	・住んでいる地域にこれからも住み続けたい	79.6%	76.7%	△	77.2%	△(2位)	4位
	・全体として、今の生活に満足している	75.6%	75.4%	-	73.2%	△(1位)	1位
多様で個性的なライフスタイルを はぐくむこと できる社会をつくる	・住んでいる市町では、芸術文化に接する機会がある	50.5%	47.9%	△	38.7%	△(1位)	1位
	・身近にスポーツをすることができる環境がある	75.9%	76.5%	-	70.2%	△(3位)	2位
	・住んでいる地域の子どもは伸び伸びと育っている	72.5%	66.5%	△	65.4%	△(1位)	4位
	・若者が希望を持てる社会だ	16.5%	10.7%	△	12.9%	△(1位)	5位
	・社会福祉協議会によるボランティアコーディネート件数	5,173件	5,158件	△	(1位)	2位	
	・ボランティアなどで社会のために活動している、又はしてみたい	35.2%	36.7%	▼	38.4%	▼(10位)	8位
	・住んでいる市町は、外国人にも住みやすくなっている	34.2%			29.7%	△(2位)	-
自律と協働による 温かいコミュニ ティをつくる	・住んでいる地域では、子育てがしやすい	65.5%	59.9%	△	56.0%	△(1位)	1位
	・頼りになる知り合いが近所にいる	62.4%	67.4%	▼	64.3%	▼(8位)	5位
	・住んでいる地域は、障害のある人にも暮らしやすい	39.0%	29.5%	△	29.0%	△(1位)	5位
	・住んでいる地域は、高齢者にも暮らしやすい	57.2%	47.9%	△	49.9%	△(1位)	5位
	・年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っている	15.5%	8.9%	△	9.4%	△(1位)	4位
	・心身とも健康であると感じる	65.7%	71.0%	▼	66.3%	-(3位)	1位
	・家で災害に対する自主的な備えをしている	43.6%	40.9%	△	38.6%	△(1位)	2位
自然と豊かに調 和した安全・快適 な都市環境を創 造する	・住んでいる地域で災害に備えた話し合いや訓練に参加している	22.8%	22.9%	-	26.4%	▼(8位)	7位
	・山林や川、海などの自然環境を守るための取り組みに参加している、又はしたい	29.2%			31.3%	▼(10位)	-
	・住んでいる市町の自然環境は守られている	59.0%	52.8%	△	48.9%	△(1位)	3位
	・北摂の里山を訪れたことがある【独自項目】	49.7%	51.6%	▼			-
	・里山の利活用を通じて、北摂の里山の保全を進め、地域の活性化を図っていくことは有意義だ【独自項目】	92.5%	89.2%	△			-
	・ごみの分別やりサイクルに取り組んでいる	94.6%	94.4%	-	90.8%	△(1位)	4位
	・再生利用率(一般廃棄物)	(25) 23.1%	(24) 22.9%	-	16.7%	△(1位)	2位
豊かさにとぎわ いを創出する新 たな阪神経済を 展開する	・住んでいる地域のまち並みはきれいだ	73.1%	69.0%	△	62.6%	△(1位)	1位
	・住んでいる地域は買い物や通院に便利だ	62.7%	58.9%	△	64.0%	▼(5位)	4位
	・住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせる	87.6%	85.3%	△	81.6%	△(1位)	1位
	・住んでいる市町の企業に活気が感じられる	25.5%			22.3%	△(3位)	-
	・住んでいる市町の商店街や駅前に活気が感じられる	25.9%	20.6%	△	20.9%	△(3位)	4位
	・地元や県内の農林水産業に活気が感じられる	19.7%	11.3%	△	19.3%	-(5位)	9位
	・地元や県内でとれた農林水産物を買っている	67.3%	74.9%	▼	70.0%	▼(9位)	6位
・登録市民農園数	(27) 101箇所	(26) 101箇所	-	(1位)	1位		
・住んでいる市町では、自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)がある	59.7%	52.3%	△	53.2%	△(2位)	3位	
・観光入込客数	(26) 16,620千人	(25) 16,479千人	△	(2位)	2位		
・商売、事業を新たに始めやすい環境になっている	12.5%			8.4%	△(1位)	-	

・【独自項目】は、阪神北地域の独自調査データ
 ・比較結果において、パーセント表示のものは1ポイント以上の差のあるものを△又は▼で表示
 ・全県順位は、県下10市民局・県民センター内の順位